

平成 2 2 年 第 4 回 (9 月)
西 原 町 議 会 定 例 会
一 般 質 問 通 告

質 問 日	質 問 議 員		
9 月 22 日 (水) 4 人	① 富 春 治	② 与那嶺 義 雄	③ 呉 屋 悟
	④ 大 城 純 孝		
9 月 24 日 (金) 5 人	⑤ 伊 礼 一 美	⑥ 玉 井 正 幸	⑦ 仲 松 勤
	⑧ 長 浜 ひろみ	⑨ 有 田 力	
9 月 27 日 (月) 3 人	⑩ 小 川 孝	⑪ 城 間 義 光	⑫ 前 里 光 信

一般質問通告内容（平成22年第4回定例会）

質問者	富 春 治 議 員	質問の相手
<p>1 地域主権時代へ向けてのまちづくりについて</p>	<p>(1) 個性のあるまちづくりについて</p> <p>イ. 本町の自然条件を活かしたまちづくりをするためにどのような施策が必要と考えますか。</p> <p>ロ. 子や孫の時代までずっと住みたいという郷土愛を町民一人ひとりに植えつけるためにどのような施策が考えられますか。</p> <p>(2) 負担と選択の明確化について</p> <p>イ. 町民の要望に対する行政側は政治的配慮から検討します。調査します。等町民に期待感を持たせることを改めたいと考えるが</p> <p>ロ. 地方自治は負担と選択が基本ですが、住民にどの程度の負担を求めるのか、できること、できないことの分別をつけ、負担と選択を求める行政転換し足腰の強い行政をつくり上げていくのも大切と考えるが。</p> <p>(3) 行財政の健全化について</p> <p>イ. 財政的に事務能率の向上、経常経費の節減、財政の硬直化に対し人件費の抑制、新規採用の見送り、欠員の不補充、高齢職員の退職勧奨及び使用料手数料と公営企業料金の再検討と受益者負担は適正なのか。</p> <p>ロ. 行政の守備範囲をどのように確立するか。</p>	<p>町 長</p>
<p>2 社会福祉事業及び高齢化社会への対応策について</p>	<p>(1) 社会福祉の充実について</p> <p>イ. 社会福祉事業全般にわたり選択基準を厳選して、重点化、効率化に徹し、これまでの金銭給付、現物給付的福祉から生きがい対策、住民のボランティア活動を中心とした相互扶助の精神による福祉へと転換をはかることが望ましいと考えるが、どのように捉えますか。</p> <p>(2) 町内の戸籍上生存高齢者問題等について</p> <p>イ. 現在の状況とこれまでの経緯について</p> <p>ロ. 戸籍業務を統括する那覇地方法務局も県内の各自治体に調査を依頼するとしていますが、今後どのような調査の内容とそれにかかる予算等はどのようなになりますか。</p> <p>ハ. 年金等の不正事件の事例の有無はどうですか。</p>	<p>町 長</p>

質 問 者	与 那 嶺 義 雄 議 員	質問の相手
1 行財政改革について	<p>(1) 2009年度で終了した「西原町行財政集中改革プラン」の総括（成果）と次期「集中改革プラン」の策定状況とその目標、特質について問う。</p> <p>(2) 次年度（2011年度）以降の財政収支の見通しはどうか。</p> <p>(3) 国・地方の財政危機が深刻化するなか、自治体独自の健全な行財政運営の確立が急務。町民参加型の「財政健全化計画」の策定が必要だと考えるが、どうか。</p>	町 長
2 教育行政について	<p>(1) 坂田小学校の過密化対策についてお聞きする。次年度に向けての議論はどの程度進んでいるのか。</p> <p>(2) 小中学生の就学援助の拡充と就学援助制度の条例化に向けての検討状況はどうか。</p>	教育委員長
3 町民のくらしの安全網・セーフティネットの構築について	<p>(1) 町民のくらしの困窮・子どもの貧困という問題は表面化しにくく、それだけ問題が複雑で深刻だ。暮らしの安全網の構築に向けての具体的な取組みについてお聞きする。</p>	町 長 教育委員長

質 問 者	呉 屋 悟 議 員	質問の相手
1 町政運営	<p>(1) 基地ない町村協議会発足へ 西原町、与那原町、南風原町、中城村の4町村は、8月26日に米軍基地のない県内自治体でつくる連絡協議会を10月にも発足させることで合意と、新聞紙上で報じられた。本町に基地はないが普天間基地所属の軍用機の騒音に日々悩まされており、またこれまでの普天間基地問題に関わる県民大会で、「普天間基地の早期閉鎖返還」、「県内への基地たらい回し反対」の県民の総意が示されている中、協議会発足に大きな関心を寄せている。協議会の目的や意義について説明を求める。</p> <p>(2) 不発弾対策 「数千発以上の不発弾が発見された」との衝撃的な記事が連日一面を飾っている。私たちの身近でも例えば畑仕事や区の清掃作業で手りゅう弾や艦砲弾が見つかるなど戦後65年経過しても、今なお戦後処理は終わっていないことを実感する。糸満市名城で起きた不発弾の爆発事故は決して他人事ではない。戦後処理は当然国の責任で行うべき問題であり、不発弾探査やその対策などはどうなっているのか。</p>	町 長

6 防犯対策の充実について	(1) 町内の通行の安全確保や事故防止のため、各地域への防犯灯が設置されていますが、町民からの要望の状況はどの位ありますか。「暗くて怖い、歩けない」との声がありますが、設置はどのようにすすめてますか。	町	長
7 文化の継承・発展について	(1) 内間御殿の国文化財指定 復元・公園化に向けての現状と課題は (2) 町民と共につくる「復元期成会」の設置の準備はどのようになってますか。	町	長

質問者	長 浜 ひろみ 議員	質問の相手
1 高齢者福祉と高齢者不在問題	(1) 本町の75才以上の高齢者の人数 (2) 100才以上の高齢者の人数 (3) 介護保険などの行政サービスを受けていない高齢者の人数 (4) 民生委員の役割	町 長
2 子育て支援について	(1) ファミリーサポートセンターの支援計画について (2) 坂田児童館利用者より出入口のカーブミラー設置の要望があると思いますが、本町の対応は。	町 長
3 教育について	(1) 学校給食費未納に対する教育的な指導はどのようにしているか。 学校給食費を払わない人をどうにかしてほしいと要望する父母もいます。	町 長
4 国政選挙への参加について	(1) あらゆる選挙の投票率アップに向けて特に国政選挙の期日前投票は近年選挙のお知らせとして宣誓書の往復はがきを送って投票への参加を呼びかける自治体も多くなっていますが、本町での取り組みは	町 長
5 住民生活について	(1) 町内で信号機設置の要望が出ている交差点は何か所で場所は。 (2) 町としての対応は。	町 長

質問者	有 田 力 議員	質問の相手
1 町政運営について	(1) 雇用対策サポートセンターの機能状況について伺う。	町 長
2 教育行政について	(1) 「子ども理解のための指導・支援カルテ」について伺う。 (2) 学校給食費の滞納対策について伺う。	教育委員長

質問者	小川孝議員	質問の相手
1 町民サービスについて	(1) 去る9月12日に執行された町議会議員選挙開票速報のインターネット対応について	町 長
2 学校教育の充実について	(1) 町内小中学校の今年度の全国学力テストの結果について (2) なお一層の学力向上を目指すには授業についていけない児童生徒の底上げが重要だといわれているが、その対策と取り組みについて	教育委員長
3 都市基盤整備について	(1) 公共下水道事業は事業開始以来、毎年借金は増え続け、平成21年の決算で債務残高は約36億円に達しているが、今後もこの事業を促進するのか伺う。 (2) 事業完了までの年及び予想される債務残高を伺う。 (3) 最終債務残高が返済され0円となるのは何年か伺う。 (4) 工事を完了した地域の利用促進をするため、新たに接続した町民に補助金を提供し、使用料の増収を図り、事業の収支改善を進める考えはないか伺う。	町 長
質問者	城間義光議員	質問の相手
1 生活環境の整備について	(1) 我謝白川原地域の道路整備等について町はどのように考えているか。	町 長
2 教育行政について	(1) 学校給食費の滞納整理の対策について今後どのように考えているか。	教育委員長
質問者	前里光信議員	質問の相手
1 町政運営について	(1) 庁舎建設の件 イ. まちづくり交付金 ロ. 土地取得について ハ. 複合施設について ニ. 基本設計について (2) 保育所の件 イ. 入所のあり方(児童選定方法) ロ. 認可外保育所の支援 (3) 沖縄キリスト教学院大学周辺道路の整備について	町 長
2 教育問題について	(1) 地元大学の活用 もっと多くの科目について実施してはどうか。 (2) 町立小・中学校の特別支援教育 特別支援教育についてもっと多くの教師が研修を積む必要がある、現実はどうか。	教育委員長